

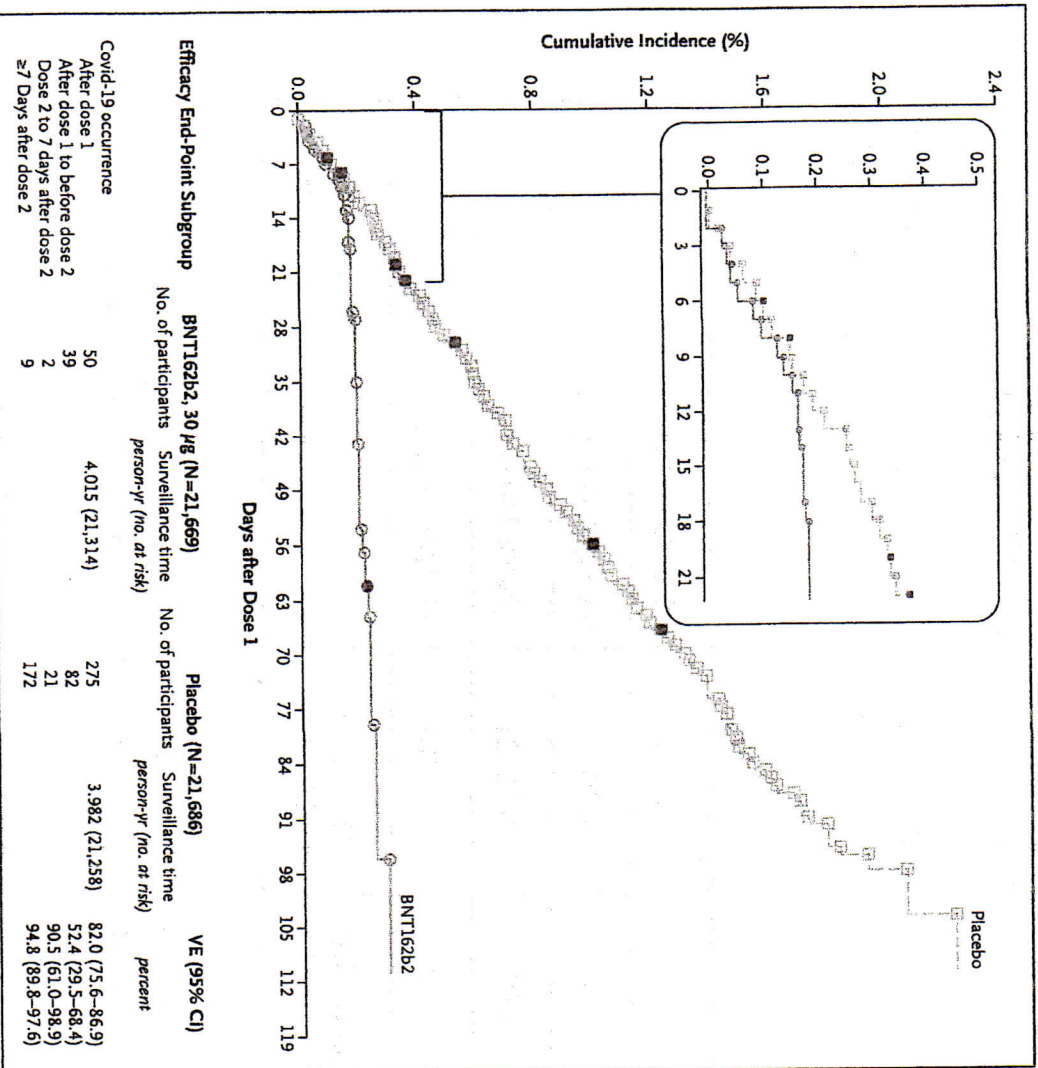
ワクチンは本当に有効なの？ ファイザー社

新型コロナウイルスの感染歴		解析対象となつた人数	うち、発症が確認された人数	総追跡期間 (1,000人年)	ワクチン有効率	(参考) ワクチン有効率の 計算方法
無し	ワクチン接種群	18,198	8 ...A	2.214 ...B	95.0%	{1 - (A/B)/(C/D)} ×100 (%)
	プラセボ接種群	18,325	162 ...C	2.222 ...D		
	ワクチン接種群	19,965	9 ...E	2.332 ...F		
問わない	プラセボ接種群	20,172	169 ...G	2.345 ...H	94.6%	{1 - (E/F)/(G/H)} ×100 (%)

発症を95%抑える(100%ではない!)。
1回目から2回目までの間の抑制効果は52%。

イスラエルでの研究では、1回目から2回目までの抑制効果は46%、2回目の1週間後は92%であった。

ワクチンって本当に有効なの？ ファイザー社



1回目を接種した12日目から抑制効果が出ている。

2回目(Dose 2)からの発生に明らかな差がある。

副作用が怖いから打ちたくない！ ファイザー社

主な有害事象の発現割合 (%)			
	接種回数	ワクチン接種群 (%)	プラセボ接種群 (%)
注射部位疼痛	1回目	86.6	2.4
	2回目	79.3	-
疲労	1回目	40.3	9.8
	2回目	60.3	2.4
頭痛	1回目	32.8	14.6
	2回目	44.0	12.2
筋肉痛	1回目	14.3	2.4
	2回目	16.4	-
悪寒	1回目	25.2	4.9
	2回目	45.7	2.4
関節痛	1回目	14.3	4.9
	2回目	25.0	-
発熱 (37.5℃以上)	1回目	14.3	-
	2回目	32.8	-

ファイザー社は、ファイザー社で100万回に4.7回、モデルナ社が100万回に2.5回。別の報告例でも、65000人に対し16人(1万人に2.4人) = 造影剤によるものと同程度。ほとんどが過去にファイザーやモデルナによるアレルギー反応を経験している人であった。いずれも薬剤投与で回復している。

副反応は若い人だけ？ ファイザー社

16~55歳

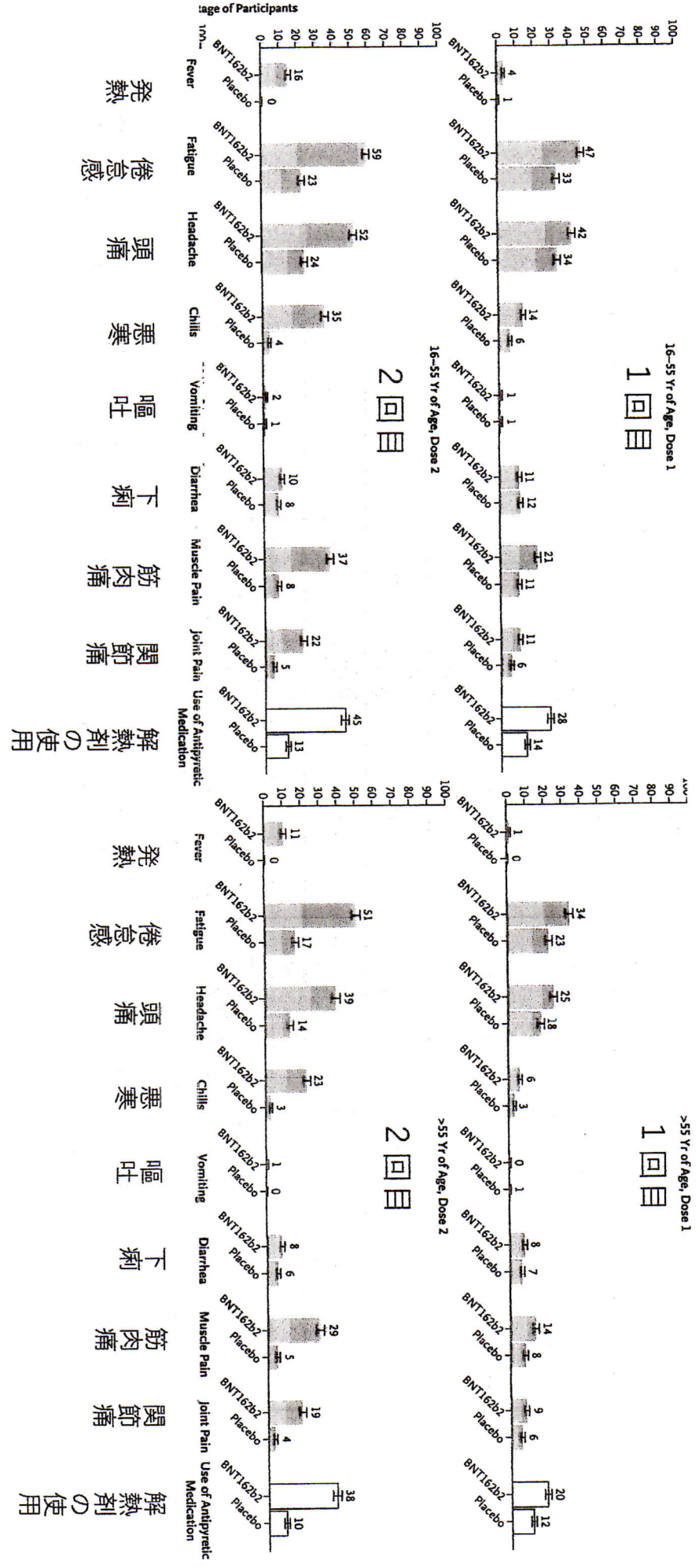
55歳以上

16-55 Yr of Age, Dose 1
1回目

>55 Yr of Age, Dose 1
1回目

2回目

2回目



発熱
倦怠感
頭痛
悪寒
嘔吐
下痢
筋肉痛
関節痛
解熱剤の使用

発熱
倦怠感
頭痛
悪寒
嘔吐
下痢
筋肉痛
関節痛
解熱剤の使用

どのワクチンがいいの？

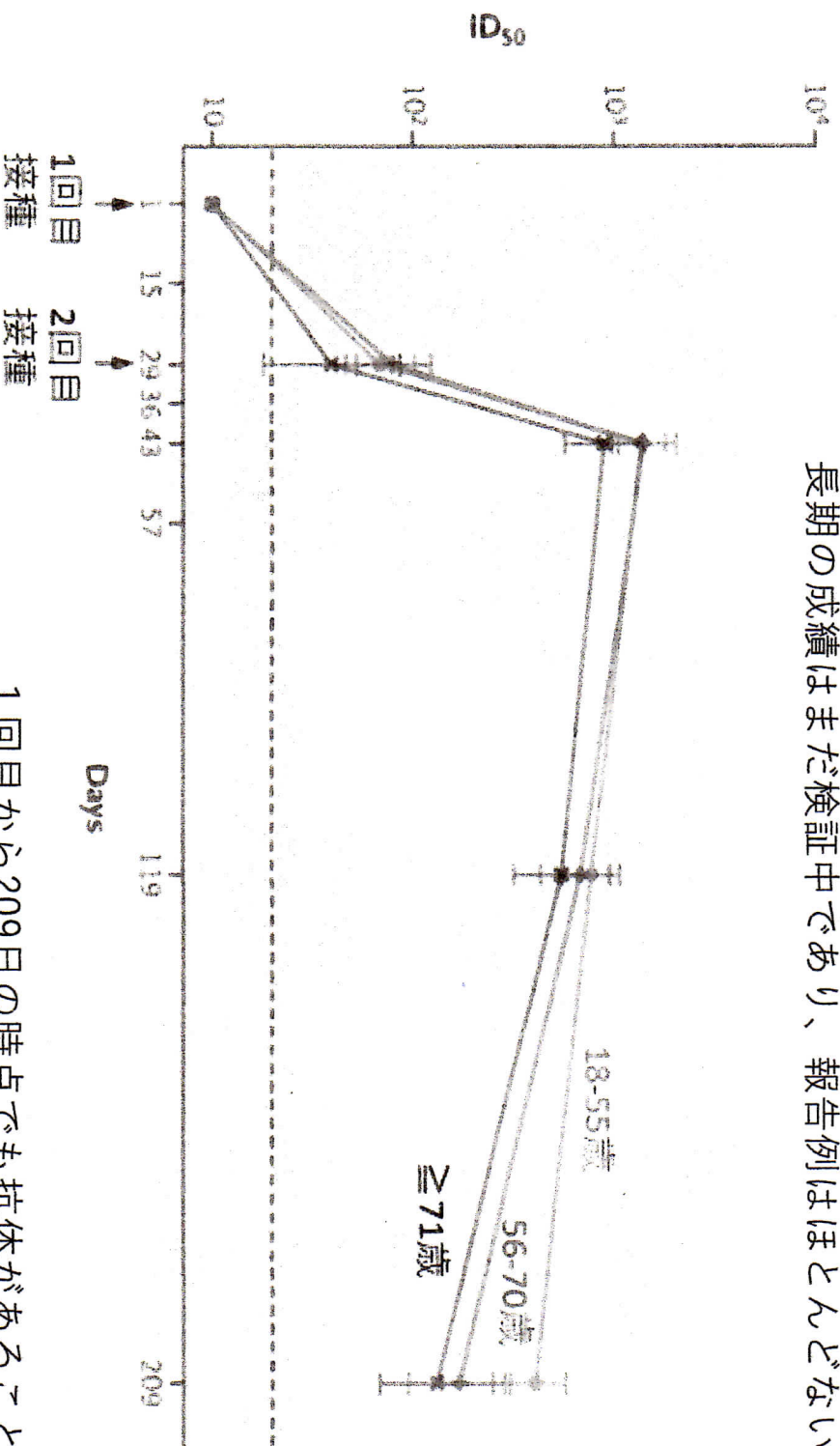
3社の新型コロナウイルスワクチンの違い

	米ファイザー	米モデルナ	英アストラゼネカ
タイプ	mRNA	mRNA	ウイルスベクター
有効率	94.6%	94.1%	76%
接種間隔	3週間	4週間	4~12週間
保管温度	-75度前後	-20度前後	2~8度
供給量	1億9400万回分	5000万回分	1億2000万回分
主な副反応	接種部位の痛み、倦怠(けんたい)感、頭痛、筋肉痛など		

有効性はファイザー社もモデルナも社も同程度。
アストラゼネカ社は若干有効率が劣るも、保管温度が2~8度で保管が容易。
(アストラゼネカ社が血栓症の発症が問題になっている。)

ワクチンはいつまで有効？ モデルナ社

長期の成績はまだ検証中であり、報告例はほとんどない。



1回目から209日の時点でも抗体があることがわかった。